

## 取扱説明書

### MAユニット用スマートキーホルダー CD-SK1



パイオニア株式会社  
〒113-0021  
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2016  
< KYTZ16I > < CYR1187-B >

### 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	<b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	<b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	<b>禁止</b>	禁止 (してはいけないこと) を示します。
	<b>分解禁止</b>	分解してはいけないことを示す記号です。
	<b>水濡れ禁止</b>	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	<b>指示</b>	指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示します。

### 危険

	<b>禁止</b>	子供がコイン型リチウム電池を飲み込まないようにご注意ください。子供に限らず、コイン型リチウム電池を飲み込むと、2時間足らずで重大な体内損傷を引き起こし、死に至ることがあります。新しい電池及び使用済みの電池は、子供の手の届かないところに保管してください。電池収納部がしっかり閉まらない場合、製品の使用を中止し、子供の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込んでしまった、又は電池を飲み込んだ疑いがある場合、直ちに医師の診断を受けてください。
--	-----------	--

- ご使用の前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。
- 登録機器が本製品の対象機種であることをご確認ください。また、ご使用の前に、登録機器の取扱説明書をお合わせてお読みください。
- 本紙ではマルチドライブアシストユニットを「MA ユニット」と表記します。



### 警告

	<b>禁止</b>	高温になる場所 (火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など) で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けがの原因となります。
	<b>禁止</b>	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	<b>禁止</b>	火の中に投下しないでください。発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
	<b>禁止</b>	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
	<b>分解禁止</b>	分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	<b>水濡れ禁止</b>	水や飲料水、ベットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	<b>禁止</b>	強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	<b>禁止</b>	直射日光が長時間当たる場所には置かないでください。キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となります。また、本製品の一部が熱くなり、やけどの原因となります。
	<b>禁止</b>	落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
	<b>指示</b>	航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本製品の電源をOFFにしてください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。
	<b>指示</b>	医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

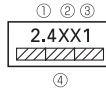
	<b>指示</b>	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。*ご注意ください!電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
	<b>指示</b>	医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。 ・手術室、集中治療室 (ICU)、冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。 ・病棟内では、本製品の電源を切ってください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
	<b>指示</b>	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、本製品を使用しないでください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
	<b>指示</b>	自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
	<b>指示</b>	電池内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

### 注意

	<b>禁止</b>	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。火災、やけど、感電の原因となることがあります。
	<b>禁止</b>	引火に注意してください。引火性ガス (プロパンガス、ガソリンなど) の発生するような場所 (ガススタンド、ガソリンスタンドなど) では、電源を切り、使用しないでください。引火・爆発の原因となることがあります。
	<b>禁止</b>	故障のまま使用しないでください。インジケーターが点灯しないなどの故障の状態で使用しないでください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となることがあります。
	<b>禁止</b>	落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池は、端子にテープなどを貼り、絶縁してから回収を行っている市町村の指示に従ってください。
	<b>指示</b>	乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。
	<b>指示</b>	ペットが本製品に噛みつかないようにご注意ください。電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となることがあります。
	<b>指示</b>	子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となることがあります。
	<b>指示</b>	自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

### 取り扱い上のご注意

- お手入れは乾いた柔らかい布 (めがね拭きなど) で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- エアコンの温風や冷風が直接当たる場所には置かないでください。変形や故障の原因となります。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は -10℃ ~ 60℃ の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 電波に関するご注意
  - ・本製品は電波法に基づき小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本製品は日本国内のみで使用できます。
  - ・下記の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
    - \* 分解 / 改造すること
    - \* 本製品に貼ってある証明ラベルを剥がすこと
  - ・本製品の無線機能は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用してきます。この周波数帯の電波はいろいろな機器 (電子レンジ、無線 LAN 機器など) が使用していますので、電波の干渉により、本製品の無線機能の音声がとぎれたり聞きとりにくくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本製品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。
    - \* 無線 LAN を利用した AV 機器・防犯機器などを使用している環境で、本製品の無線機能を使うと、音声がとぎれたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
    - ・その他、下記の機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。
      - \* 火災報知器・ワイヤレス AV 機器 (テレビ、ビデオ、パソコンなど)
      - \* 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
      - \* マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
      - \* 自動ドア・万引き防止システム (書店や CD ショップなど)
      - \* 自動制御機器・その他、Bluetooth® 対応機器や VICS
      - \* アマチュア無線局 (道路交通網システム) など

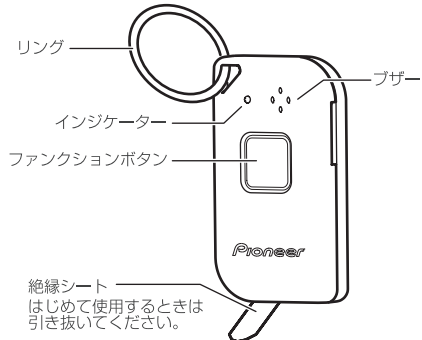


- ① 2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
  - ② 「XX」 変調方式を表します。
  - ③ 1 : 想定される与干渉距離が 10 m 以下であることを示します。
  - ④ : 2400 MHz ~ 2483.5 MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。
- Bluetooth 機能は日本国内で使用していただけます。本製品の Bluetooth 機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

## 特長

- 本製品を持って車両に近づくことで、ライブカーセキュリティ機能の一時停止が可能です。車両から離れたと、ライブカーセキュリティ機能がONになります。(⇒詳しくはMAユニット取扱説明書の「オートセキュリティストップ」をご覧ください。)
- 本製品とiPhoneまたはスマートフォンを連携させることで、検索して呼び出すことが可能です。(⇒「iPhoneまたはスマートフォンと連携する」3ページ)

## 各部の名称



## 登録のしかた

### ■ 機器への登録

本製品を使用するには、MAユニットと接続されたナビゲーションで機器登録が必要です。(⇒機器登録の方法はMAユニット取扱説明書の「オートセキュリティストップ対応機器の登録」をご覧ください。)

## 操作のしかた

### ■ 操作方法

機器登録完了後、本製品の電源がONの状態でも車両に近づくライブカーセキュリティ機能の停止をブザー音でお知らせします。また、本製品の状態はインジケータの表示やブザー音で確認できます。(⇒「インジケータ表示とブザー音について」3ページ)

### メモ

- 本製品を複数台の車載機に登録しないでください。
- 機器の登録完了は、車載機やiPhoneまたはスマートフォンの画面で確認してください。
- 本製品を車載機やiPhoneまたはスマートフォンへ登録するときは、電源をONにしてください。(絶縁シート引き抜き時や電池交換後は、電源がONとなっています。)

### 【使用するときは】

1. ファンクションボタンを2秒以上押ししてから離してください。電源がONになります。

### 【使用をやめるときは】

1. ファンクションボタンを6秒以上押ししてから離してください。電源がOFFになります。

### ■ 電池残量の確認のしかた

1. ファンクションボタンを押してください。電源がONになっている場合、電池残量に応じてインジケータが点灯または点滅します。(⇒「インジケータ表示とブザー音について」3ページ)

## iPhoneまたはスマートフォンと連携する

iPhoneまたはスマートフォンに専用アプリをインストールして本製品を登録すると、iPhoneまたはスマートフォンから本製品を検索して呼び出すことができます。また、スマートフォンの場合は、本製品からスマートフォンを検索して呼び出すこともできます。iPhoneまたはスマートフォンへの登録については、iPhoneまたはスマートフォン対応アプリの操作画面をご覧ください。<http://pioneer.jp/carrozzeria/>

### ■ 検索方法

#### 【iPhoneまたはスマートフォン⇒本製品】

1. 専用アプリの検索信号ボタンにタッチしてください。本製品が検索信号を受信するとブザー音が60秒間鳴ります。本製品のブザー音を止めるにはファンクションボタンを押してください。(⇒「インジケータ表示とブザー音について」3ページ)

#### 【本製品⇒スマートフォン】

1. ファンクションボタンを2回短く押した後、2秒以上押しから離してください。本製品と連携したスマートフォンが検索信号を受信するとブザー音が鳴り、スマートフォンが応答を開始します。(⇒「インジケータ表示とブザー音について」3ページ)

### メモ

- 検索操作は4秒以内に完了させてください。
- 複数台のスマートフォンを登録した場合は、信号を先に受信したスマートフォンが応答します。
- 60秒検索して見つからない場合は自動的に検索を中止します。また、60秒以内にファンクションボタンを短押しすると、押した時点で検索を終了します。

## インジケータ表示とブザー音について

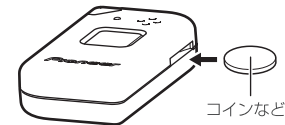
機能	操作方法	インジケータの状態	ブザー音パターン
電源 ON	ファンクションボタンを2秒以上押す	ブザー音に合わせ点滅	ピロリ
電源 OFF	ファンクションボタンを6秒以上押す	ブザー音に合わせ点滅	ピーロー
電池残量の確認	ファンクションボタンを短く押す(電源ON時のみ)	電池残量が十分にあるとき	短く点灯
		電池残量が少なくなったとき	3秒間短く点滅(電池を交換してください。)
登録完了の確認	MAユニットと接続されたナビゲーションに機器登録する	ブザー音に合わせ点滅	ピロツ
ライブカーセキュリティ機能の一時停止	本製品を登録した車両に近づく	電池残量が十分にあるとき	ブザー音に合わせ点滅
		電池残量が少なくなったとき	ブザー音に合わせ点滅(電池を交換してください。)
スマートフォンに検索信号を送信	ファンクションボタンを2回短く押しした後、2秒以上押ししてから離す	信号を受信したとき	ブザー音に合わせ点滅
		信号を受信できなかったとき	ブザー音に合わせ点滅
iPhoneまたはスマートフォンの検索信号を受信	専用アプリの検索ボタンにタッチする	ブザー音に合わせ点滅	ピロリピロリ...

## メモ

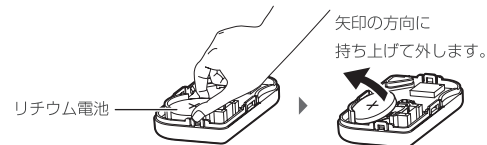
- ナビゲーションへの登録については、MAユニットの取扱説明書をご覧ください。
- ライブカーセキュリティ機能を一時停止できない場合は、以下のことを確認してください。
  - ナビゲーションのBluetooth設定がONになっていること
  - 本製品の電源がONになっていること
  - 本製品がMAユニットを接続したナビゲーションに登録されていること(⇒詳しくはMAユニット取扱説明書の「オートセキュリティストップ対応機器の登録」をご覧ください。)
  - ナビゲーションのMAユニット設定で「オートセキュリティ検知」がONになっていること(⇒詳しくはMAユニット取扱説明書の「オートセキュリティストップ機能の設定」をご覧ください。)
- ACCがOFFのときに車両へ近づくとライブカーセキュリティ機能が作動し、3分に1回ブザー音が鳴ります。ブザー音を止めるには、ACCをONにするかMAユニットのオートセキュリティストップ機能をOFFにしてください。(⇒詳しくはMAユニット取扱説明書の「オートセキュリティストップ機能の設定」をご覧ください。)

## 電池交換のしかた

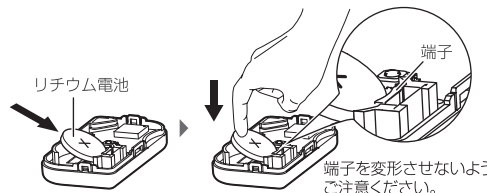
1. コインなどを使って、ひねってカバーを外します。



2. 古い電池を取り外します。



3. 市販のリチウム電池(CR2032)1個を図の向きでセットします。



4. カバーを元に戻します。

- 本製品を長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- リチウム電池は充電できません。
- 電池の液漏れが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- 電池の表裏を逆に入れられないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- 本機に付属の電池は、日光や火気など過度の熱が当たる場所に置かないでください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示(条例)に従って処理してください。

## 故障かな?と思ったら

### 電源

#### 【症状】電源が入らない/電源が切れる

#### チェック項目

- 電池は正しく取り付けられていますか。(⇒「電池交換のしかた」4ページ)
- 電池残量がなくなっていないですか。(⇒「■電池残量の確認のしかた」3ページ)

### 操作

#### 【症状】電池の消耗が早い

#### チェック項目

- 本製品を使用していないときに電源がONになっていませんか。(⇒「■操作方法」3ページ)
- 電池の使用期間は約8ヶ月。使用頻度や環境により異なります。

#### 【症状】ファンクションボタンを押しても動作しない

#### チェック項目

- 本製品の電源は入っていますか。(⇒「■操作方法」3ページ)
- ナビゲーションへの登録は正しく行われていますか。(⇒「登録のしかた」3ページ)

### Bluetooth機能

#### 【症状】ライブカーセキュリティ機能を一時的に停止できない

#### チェック項目

- MAユニットと接続されたナビゲーションから機器登録を行いましたか。(⇒「■機器への登録」3ページ)
- 登録済みの機器を削除して再度機器登録を行う場合には、ナビゲーションで登録した機器の削除を行ってから機器登録を行ってください。症状が改善されない場合は、本製品の電源をOFFにし、あらためて電源をONにして検索を行ってください。
- 本製品以外のBluetooth機器を同時に使用していませんか。本製品に接続されない場合があるため、本製品以外のBluetooth機器の電源を切ってください。

### ⚠️ 注意

電波環境によっては接続が不安定になる場合があります。接続が不安定な状態では、ライブカーセキュリティ機能の一時停止時にインジケータが動作しなかったりブザー音が鳴らなくなったりすることがあります。

## 商標・著作権

- Bluetooth® フードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。



## 仕様

使用電源…DC 3V (リチウム電池 (CR2032) 1個使用)  
 本体外形…約 30 mm (W) × 約 55 mm (H) × 約 12 mm (D)  
 使用温度範囲…-10℃ ~ 60℃  
 質量…約 18 g (リングと電池含む)  
 Bluetoothバージョン…Bluetooth 標準規格 Ver.4.1 準拠  
 出力…最大 4 dBm